

# 校長のつぶやき

校長室便り 第21号

令和元年7月16日 山内



## ○高校入試合説明会 ～中学生の皆様岩高でお待ちしています～

7月14日（日）午前9時から大崎市民会館で入試合説明会が開催されました。岩高からは全体会でトップバッターとして説明した、佐々木恵先生はじめ、渡邊いづみ先生、石垣耕希先生、佐藤美由紀先生、安西大地先生が岩高を代表して中学生や保護者の皆様に岩高や新入試の事を説明しました。当日は、中学生が外部模試の日と重なったこともあって、保護者の方々の数が目立ちました。今月30日（火）には岩高でオープンキャンパスが行われます。申し込みはまだ受け付けますので、説明会に参加できなかった中学生の皆さん、お待ちしております。岩高は「安全・安心」な学校です。楽しいですよ。



〔説明する石垣先生、いづみ先生、恵先生〕



〔大ホールで説明する恵先生〕

## ○野球部大健闘 ～三校合同チーム～



7月13日（土）晴天の下、第101回全国高校野球選手権大会宮城県大会の開会式が、楽天生命パーク宮城で行われました。この模様はテレビでも放映されましたので、実際にライブ映像で見た岩高生も多かったと思います。三校合同ですので、写真のように、校名プラカードも校旗も三本ずつあります。

試合は次の日、14日（日）仙台市民球場で相手は東北生文大高でした。相手校の東生文高の部員は60名ほど、遠く県外からも選手が集まる三校合同チームとは全く対照的なチームでした。この日の仙台

は朝から雨。同じ宮城野区にある楽天生命パーク宮城の試合は雨で中止になりましたが、仙台市民球場は人工芝なので、試合が決行されました。岩高からは捕手の松浦選手、センターの及川選手をはじめ5人の選手が出場しました。降雨により途中1時間30分もの中断がありましたが、集中力を切らすことなく、最後まで懸命にプレーしました。試合は負けてしまいましたが、私立の強豪校相手に大健闘だったと思います。大切なのは勝負の結果よりも、今日までどんな思いで、誰に支えられて野球をやってきたか、胸をはって言えるかどうかです。

これからもたった5人での活動は様々な困難があるでしょう。それでも、来春新入部員が入部して岩高単独チームが組める日を心待ちに、夏・秋・冬を過ごしてください。今回、1回戦で負けても、毎朝清掃活動をしている君たち5人への評価は少しも変わりません。むしろ、私が最後まで諦めずに戦う君たちの姿勢に教えられることがたくさんありました。感動をありがとう。これからも応援します。私は良い生徒に恵まれて幸せです。